

特定非営利活動法人 ^{ふき} ^{とう} 落の臺 理事長 栗木 宏美さん

「養護学校を卒業した子どもたちが、地域の中で安心して暮らせる場所、そして、力を引き出し輝ける場所をつくりたい」そんな思いから、2016年4月に岡崎市藤川町に障害を抱える方々の生活を支援する多機能型事業所「ふきのとう」が、オープンした。重度の障害を抱えた人への生活支援と、働くための就労支援を行う施設である。また、入浴等の生活支援のほか、文芸、音楽等の興味のあることに、支援を受けながら挑戦することもできる。



御自身も障害を持つ栗木宏美さんが中心となり、特定非営利活動法人「^{ふき} ^{とう}落の臺」が活動を始めたのは8年程前。

活動を通じて寄付を募りながら計画を進めていく過程は、資金面でもその他の面でも大変なものだった。また、栗木さん自身が脳性小児マヒの障害を抱えながらの活動であったが、活動が本格化した頃、自宅で転倒し脊髄を損傷する大けがを負い、もともとの障害の影響もあり一時寝たきりとなってしまった。5回もの手術を経て現在は何とか日常生活をおくれるようになったものの、以前とは比べものにならない程大きな障害が残った。そんな経験も、「自分は障がいのある人の気持ち、本当には分かっていたいなかったことに気付くことができた。」と前向きにとらえており、決して諦めることなく頑張ってきた。

施設はオープンしたばかり、本当に大変なのはここからかもしれない。しかし、栗木さんは、これからも決してあきらめることなく、障害を抱えた人々のために頑張りを続けることだろう。



^{ふき} ^{とう}
特定非営利活動法人 落の臺
多機能型事業所 ふきのとう

生活介護・就労継続支援B型

岡崎市藤川町字岩田 25 番地 3 TEL 79-2146

就労支援を行っているカフェもあります。